



西オースト ラリア州 運転ガイド



西オーストラリア州は西ヨーロッパ全域よりも広い、広大な州です。

車で西オーストラリア州のへき地を旅することは素晴らしい体験であり、他にない風景、野生動物、先住民族文化などをお楽しみいただけますが、不慣れな環境においては注意して運転するように、お願いいたします。

左側走行、山火事による煙の危険性、夕暮れにエサを探し求めるカンガルーの存在を認識しておいてください。



西オーストラリア州の交通安全に関する機関として、交通安全委員会 (Road Safety Commission) は交通事故問題に積極的に取り組んでいます。交通事故は、地域コミュニティにおいて最大かつ最多の死亡・傷害の原因となっています。

本ガイドは在パース・イタリア総領事館との協力の下、発行されました。

西オーストラリア州の旅をお楽しみください。

市街地での運転



左側走行

オーストラリアでは、全車両が道路の左側を走行します。

左側走行に不慣れな場合は慣れるまでに時間がかかるので、左側走行のルールを思い起こせるように、メモをテープでダッシュボードに張り付けておくようにしましょう。

交差点進入時や右折・左折時は、特に注意しましょう。

片側数車線ある道路では、次の場合に限って右車線を走行できます。

- 追い越し時
- 左車線が特別通行帯の時（バス専用・自転車専用など）
- 障害物を避ける時

オーストラリアでは、全車両が道路の左側を走行します。





合流方法

二車線が一車線に合流する時は、前方車両に優先走行権があります。

二車線道路であなたの走行車線が減少する場合、進入先の車線を既に走行中の車両を優先させます。

お忘れなく：

- 合流する際は常に、他の運転手に合図するために方向指示器を使用しましょう。
- 合流先道路の法定速度に合わせなければなりません。
- 別車線から自分の車線への合流ができるように、車間距離を取りましょう。

ラウンドアバウト (ロータリー)

ラウンドアバウト進入時は常に、既にラウンドアバウト内を走行中の車両を優先させます。

左折時:

- 左車線を走行します

直進時:

- 進入時と退出時は、同じ車線にとどまること。
- 退出時は左折する旨、方向指示すること。

右折時または一周時:

- 右折する旨を方向指示すること。
- 右車線にとどまること。
- 退出時は左折する旨、方向指示すること。





車線越え

安全な場合は破線車線を越えて走行してもかまいませんが、できるだけ左車線を走行するようにしましょう。

実線車線（切れ目がない車線）を越えた場合、最高\$150の罰金が科せられます。

例外:

- 道路に進入または退出する際、車道外側線を越えてよい。
- 右折時またはUターン時は、中央線を越えてよい。
- 障害物を回避する必要がある際、道路前方をはっきり見通せる場合は線を越えてよい。

緊急車両

西オーストラリア州の道路では、青または赤の点滅灯を点灯させている、そして/もしくはサイレンを鳴らしている緊急車両が、無理なく追い越せるようにしなければなりません。

緊急車両が接近してきたら:

- できるだけ道路左側に寄り、道を譲ります。
- 左側に寄せられない場合、速度を落とし、方向指示器を左側へ点灯して、緊急車両を先に通します。
- 左車線を走行している場合、必要なら右車線を走行する車両を自分の車線に入れるようにします。

青または赤の点滅灯を点灯させている緊急車両が、無理なく追い越せるようにすること。



歩行者保護

歩行者は最も立場の弱い道路利用者です。車の運転手は次の際、歩行者を優先させます。

- 曲がる際
- Uターンの際
- 全ての交差点と一時停止標識にて

ご存じでしたか。

登下校時には、全てのスクール・ゾーンの最高速度は時速40キロとなっています。



自転車利用者との道路の共用

西オーストラリア州では年齢にかかわらず、自転車利用者の全員に歩道走行が認められていますが、歩行者を優先させなければなりません。

道路上では、車の運転手は自転車利用者を優先させなければなりません。

運転手は車と自転車の間に、安全な距離を保つ必要があります（最低1メートル）。

自転車を安全に追い越せない場合は減速し、安全に追い越せるようになるまで待ちます。

運転手は停止、または駐車区域に駐車する目的に限り、自転車専用通行帯を50メートル走行することが認められています。

道路上では、車の運転手は自転車利用者を優先させなければなりません。





「Uターン」を行う

Uターンを行う場合、運転手は他の道路利用者の全員を優先させた上で、方向指示器を利用して行います。

以下の場合、Uターンは禁止されています：

- 対向車をはっきり目視できない場合
- 信号設置箇所（標識による許可がない場合）
- 「No U-turn」（Uターン禁止）の標識がある場合
- 高速道路上

ご存知でしたか。

オーストラリア人はUターンのことを、よく「ユーイー」と言います。

携帯電話による注意散漫

西オーストラリア州では他にない荒削りの景色が各地で見られますので、携帯電話を切ってぜひ景色をお楽しみください。

運転中は携帯電話をハンズフリーで利用できる場合も含めて、テキストメッセージ、ビデオメッセージ、Eメール、その他類似するコミュニケーションの作成・送信・目視は違法行為となっています。

運転中は、車体に固定された携帯電話ホルダーに電話が収納されている場合、電話受信時と切断時に限って電話に触れることができます。

電話が携帯電話ホルダーに収納されていない場合、電話受信時と切断時に限って、電話に触れずに操作することができます（例：声による操作、Bluetoothハンズフリー・カーキット、イヤホンまたはヘッドセットなど）GPSの運転中の使用は、キーパッドやスクリーンに触れずに運転手が操作できる場合に限り認められています。



飲酒運転

西オーストラリア州、中でも州南西部は優れたブドウ園で有名ですが、血中アルコール濃度0.05%以上での運転は違法で罰金・免許停止の処罰対象となり、二回目以降は禁固刑の対象とされることもありますので、ご注意ください。

次の場合、血中アルコール濃度は0%でなければなりません:

- 初心運転者
- 特別免許保持者
- 最近免許停止の処罰を受けた運転手
- 重量22.5トン以上の車両の運転手
- バス・タクシー・小型チャーター車両の運転手

薬物影響下の運転

種類を問わず、薬物による影響下の運転が疑われる場合、警察は運転手に停止命令する職権を持っています。

運転手は唾液、または血液検査を受けます。

現在、薬物使用運転に対する最高法定刑は、\$5,000の罰金または18か月の禁固刑となっています。

シートベルトは命を救います

車で旅行に出かける際は、シートベルトをお忘れなく。シートベルト着用は、車内で運転者や同乗者を保護する、一番簡単な方法の一つです。

7歳までの子どもはハーネスまたはブースター・シートを正しく使用しなければなりません。お子さんの身長や体重に合わせた正しい座席選びに使える計算機能がrsc.wa.gov.auにてご利用いただけます。

運転手および同乗者の全員が、シートベルト不着用の処罰対象となります。



オートバイの運転

オートバイおよびスクーターの運転手は、身体を保護するものがないこと、また他の車両と比較してサイズが小さいことから、西オーストラリア州の道路上、立場が弱い利用者となっています。

運転手と同乗者が着用する安全ヘルメットは、オーストラリアン・スタンダード適合のものでなければなりません。

8歳未満の子どもは、同乗させることができません。

長距離運転の際は、疲労を防ぐため休憩を取りましょう。

また運転手・同乗者共に、適切な防具の着用をおすすめします。



運転免許証の規定

運転する際は、有効な海外免許証および翻訳文、または国際免許証（IDP）を携行しなければなりません。

お持ちの海外免許証に写真が貼付されておらず、オーストラリアで車を借りる予定がある場合は、出国前に国際免許証を取得しなければなりません。



A photograph of a road with trees in the background, overlaid with white Japanese text. The text is arranged in two lines: the top line contains the characters 'ブッシュ' and 'での', and the bottom line contains the character '運転'.

ブッシュでの 運転

砂利道の運転

西オーストラリア州の市街地以外の道路は通常砂利道で、さらにへき地へ行くと赤土と小石の混じった未舗装路となっています。

砂利はボールベアリングのように転がりやすいものを、車のタイヤの下に敷きつめたようなものです。カーブでは減速するようにし、スリップしやすいので急ブレーキを避けるようにしましょう。

砂利道や未舗装道路は非常に埃っぽく、視界が妨げられやすいことを念頭において、前方車と十分な車間距離を保つようにしましょう。

対向車による埃や小石のはねに注意しましょう。

カーブでは減速するようにし、急ブレーキを避けるようにしましょう。



ご存知でしたか。

オーストラリアの野生動物は日の出・日の入りの際、最も活発に行動します。

道路上の野生動物

オーストラリアの野生動物を見ることはワクワクさせる体験ですが、カンガルー、牛、ラクダ、時には大型の鳥が道路前方にいるのを見かけたら注意しましょう。

ブレーキを踏んで、クラクションを鳴らしましょう。

道路上にいる動物の動きは予想が難しく、中には車から逃げるところか立ち向かってくる動物もいますので、気を付けましょう。

ゆっくり運転することを心がけ、また砂利道で制御が効かなくなることもあるので、急ハンドルを切って動物を避けることはしないようにしましょう。

視界不良

西オーストラリア州の暑く乾いた気候のおかげでビーチが魅惑的に見えますが、この気候は同時に山火事の危険性をもたらします。

道路上に煙が見えたら、通行を避けましょう。

雨季の猛烈な雨は視界を妨げ、道路上の危険を増大させます。

ヘッドライトを点灯し、ウィンドーワイパーを使用し、冠水した道路の横断は絶対しないようにしましょう。

山火事の煙や冠水による影響を受けた道路を避けるため、事前に運転経路を計画するようにしましょう。mainroads.wa.gov.au にて最新の「注意情報」が確認できます。

太陽を直視しての運転も危険です。日が高くなるまで休憩したり、夕方は日が落ちるまで待って、ヘッドライトの照射範囲内を運転しましょう。



長距離運転による疲労

西オーストラリア州の面積は250万平方キロあり、西ヨーロッパ全域より広く、テキサス州の4倍あります。

詳しい最新の道路地図を利用し、移動距離を考慮して運転計画を立て、何キロ走行したかを常に確認できるよう、走行距離に絶えず注意を払いましょう。

リラックスして景色を楽しむためにも、定期的に休憩をはさむことをお忘れなく。友人と交代しながら運転しましょう。

水を飲むことは、疲労防止に役立ちます。一日ひとり当たり、最低4~5リットルの水を携行しましょう。

長距離運転の前夜は、よく体を休めるようにしましょう。疲れを自覚する場合は、運転しないようにしましょう。

西オーストラリア州を旅行する際はレストエリアで休憩を取り、景色を楽しむことがよい心がけです。リフレッシュした後に、旅を続けましょう。



ロード・トレインの追い越し

オーストラリアでは「ロード・トレイン」と呼ばれる、世界でも最大級の車体を持ったトラックが走っています。

- 道路の先の方まで完全に見通しがきく、長い直線道路で追い越ししなければなりません。
- このように長いトラックの追い越しには、時間がかかることを認識しておきましょう。
- 追尾走行する際は、車数台分の車間距離を取るようにしましょう。安全に追い越せる際は、方向指示器を点灯し、中央線を越え、加速し、速やかに追い越しましょう。
- あなたがキャラバンやトレーラーをけん引している場合は、追い越ししないようにしましょう。安全に追い越しができる、追い越し車線まで待ちましょう。

ご存知でしたか。

ロード・トレインは最長53.5メートル（175.5フィート）で、トレーラーを2、3台、時には4台けん引していることがあります。





車両

西オーストラリア州の旅行に車を借りる際、道路の状態に合った最適なモデルを選ぶためにアドバイスを受けましょう。四輪駆動車(4WD)の利用が適するとされる道路を、一般車で走るべきではありません。

西オーストラリア州で見かける道路標識例



西オーストラリア州の電車踏切はしばしば道路を横切ります。警報が鳴っていれば停止し、電車が通過し終わるまで待ちましょう。



このように点滅する標識は、しばしば学校の外に設置されています。時速40キロまで減速し、子どもに気をつけて走行しましょう。



ラウンドアバウトでは混乱することがあります。左側を時計回りに走行することを覚えておきましょう。



へき地には、速度制限標識がない場所があります。このような場所での最高速度は時速110キロまでとなっています。常に道路状況にあった運転を心がけるようにしましょう。

